



校長室だより

7月号

七夕(たなばた)

^{がつ}7月に入ると、「^{なつやすみ}夏休み」がすぐそばまでやってきています。^{ことし}今年は、^{へいわ}平和の

^{さいてん}祭典として世界中の^{せかいじゅう}トップアスリートが集まる、^{あつ}東京^{とうきょう}オリンピックの開会式が

^{きん}7月23日(金)に行われる予定です。^{おこな}コロナ禍にあって、^{よてい}開催に向けた^{ころなか}様々な^{かいさい}様々^むに^{さまざま}向けた

^{いけんとう}な意見等が^{ほうどう}報道されています。その一方で、^{いっぽう}昔^{むかし}から

^がなじみのある^{ぎょうじ}7月の行事といえば、^{たなばた}七夕です。^{ささたけ}笹竹に

^{ねが}願いを書いた^か短冊^{たんざく}をつるすなどしたことを覚えてい

^{きかい}ますか。^{しょうらい}機会があれば、^{ゆめ}将来の夢や^{きぼう}希望を^{たんざく}短冊に書

^{しる}き記してみてもはどうでしょうか。



^{たなばた}七夕とは、みなさんが知っている^し織姫と彦星の^{おりひめ}星物語^{ひこぼし}から始まります。

^{おりひめ}織姫(織女星)は、^{しよくじよせい}こと座のベガ。^{ひこぼし}彦星(牽牛星)は、^{けんぎゅうせい}わし座のアルタイルです。

この2つの星と^{はくちようざ}白鳥座のデネブを結んだものが「^{むす}夏の^{なつ}大三角」と呼ばれ、^{だいさんかく}夏の^よ星座^{なつ}を探す目印になっています。

^{せいざ}白鳥座は、^{さが}二人の^{めじるし}橋渡し役となる^{はくちようざ}カササギ^{ふたり}です。^{はしわた}カササギという鳥の^{やく}翼に乗って^{とり}天の川を渡ります。

^{とり}カササギという鳥の^{つばさ}翼に乗って^の天の川を渡ります。

^{しんれき}新暦の七夕の7月7日は、^{たなばた}梅雨のさなかで^{にち}星空もよく

^み見えないかもしれません。^{きゅうれき}旧暦の七夕は、^{たなばた}現在の8月

^つなので、^ゆ梅雨も^あ明け^{よぞら}夜空もきれいに^み見えます。^{おも}と思います。

^{ひがし}東の空を見上げてみては^{そら}いかがでしょう。^み夜の時間帯^{よる}で

^{おそ}遅くならないようにしてください。

